

ウェビナー

# 「学内で出来るIELTS対策のいろは」

開催概要

---

2024年10月26日（土）  
オンライン（Zoom）開催  
（株）留学情報館

参加型のワークショップや発表を基本とする実践的なセミナーです。  
英語4技能の総合力と探究力を伸ばす最先端の指導実践が効率よく学べます。

|                        |   |
|------------------------|---|
| Opening Session        | 毎回、著名人、キーパーソンによる基調講演やパネルディスカッションを行います。  |
| Educational Session    | 学校、民間教育現場からのリアルな事例発表と議論を行う分科会。  |
| Exhibitor Presentation | 教育改革に向けた新たなソリューションを提案する企業・団体の展示やプレゼンテーションの機会を設けます。                                  |
| Conference Social      | 産学の垣根を越えた交流を推進する懇親会を実施します。<br><英語4技能・探究学習推進協会会員+教職員 限定><br>※オンライン開催では実施しない場合がございます。 |

## 主催者



1. Zoomミーティングを準備
2. 当日10時にチケット購入者へ視聴情報を送付

## 主管者



3. 主催者が「共同ホスト」として登録
4. 当日は登壇するZoomミーティングへアクセスし、登壇時刻に自社（自校）のPCからプレゼンテーション

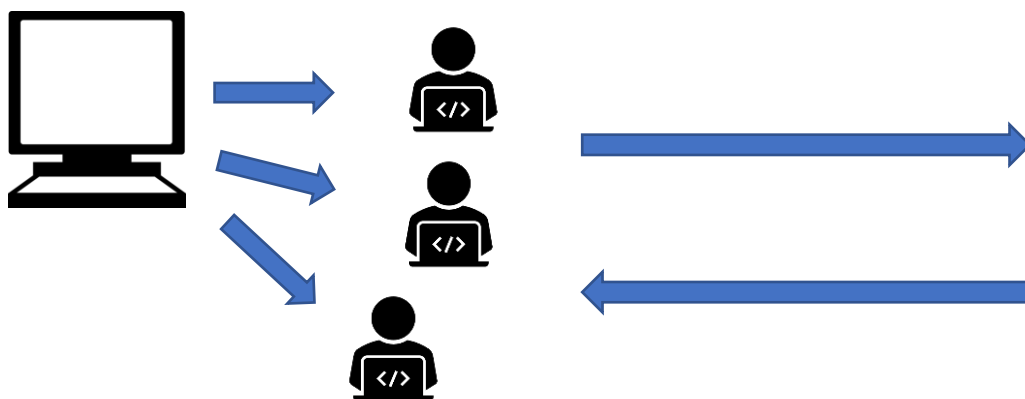
※共同ホストは複数登録可能  
※ウェビナーの内容によって、登壇者を「ホスト」へ登録することも可能です

## 視聴者



5. 視聴情報を確認後、視聴したいZoomミーティングへアクセス（ブラウザ/アプリから）
6. 各ウェビナーを視聴する

## 1. 主催者から視聴者へZoom視聴情報を通知



## 2. 主管は、PCからミーティングへ参加（配信）



当日の午前10時、チケット購入者に全てのプログラムの視聴情報が送付されます。

最初のプログラム開始前に、主催者、および主管者によるご挨拶があります。（数分程度）  
最初のプログラムが終了したら、10分程度の休憩時間を挟んでセッション1が開始されます。  
セッション1終了後、休憩時間に入り、その後セッション2が開始されます。  
以降、同じような流れでセッションが開催されます。  
すべてのセッションが終了したら主管者によるご挨拶があり、散会となります。  
散会となりましたらZoomへの接続を終了してください。

## ◆タイトル

### 学内で出来るIELTS対策のいろは

## ◆開催概要

学校現場において、どのようにIELTS対策をしていけばよいかについてお話します。高等学校での実践例を交えながら、IELTS認定機関であるIDPの方と共に年間計画から生徒の進路選択について様々な角度からIELTS指導についての理解を深められる機会になれば、と考えています。効率よくIELTS対策を進め、生徒が自信を持って学習を進め、スコア向上に繋がられることができるようになるか、一緒に考えるきっかけにできれば幸いです。

## ◆開催日時

2024年10月26日（土）13：00～14：00（入退出自由）

## ◆開催形態

オンライン（Zoom）

## ◆お申し込み方法

下記URLよりお申し込みください。

<https://forms.gle/3zt79AeeSxKGfHah7>

参加費・視聴料は無料です。

ご登録いただきますと、電子メールにてZoomのアクセスコード、URLなどをお知らせします。

|                         |  |
|-------------------------|--|
| 13 : 00<br>~<br>13 : 30 | <b>セッション1</b>  |
|                         | <b>学内で出来るIELTS対策のいろは</b><br><br>元関西圏中高一貫校 英語科教諭/グローバル教育推進室 統括補佐 阪本先生<br>IDP (IELTS運営団体) 市川様<br>留学情報館 大塚・丹羽 |
| 13 : 30<br>~<br>13 : 50 | <b>セッション2</b>  |
|                         | <b>質疑応答</b><br><br>元関西圏中高一貫校 英語科教諭/グローバル教育推進室 統括補佐 阪本先生<br>IDP (IELTS運営団体) 市川様<br>留学情報館 大塚・丹羽              |

## 登壇者

阪本 翔太

## 講演概要

学校内でIELTSの指導をどのように実施していくのが効果的なのか。また、学校の英語教育の現場と照らし合わせたくうえで、どのような英語のレベルの生徒からIELTSの学習に入っていくことが望ましいのか。IELTSのスコアを達成した生徒がどのような進路を選択していったのか。このような疑問をもとに、学内でのIELTS指導について一緒に考えさせていただく機会となればと願っています。

## プロフィール

- ・ オーストラリアの大学院 University of WollongongにてMaster of Education(TESOL)を修得
- ・ グローバルコースのある私立中高一貫校で英語科の教諭を7年間務めた。また、海外進学進路指導を担当した。
- ・ 教え子が中高の6年間を通して英検5級からIELTS 7.0を達成
- ・ 海外の名門大学(University of Washingtonなど)へ生徒を多数輩出した。



## 登壇者

IELTS共同オーナー

IDP Education 日本統括 市川 智子

## 講演概要

世界で年間400万人が受験し、12,500の機関が認めるIELTS。海外進学はもちろん、近年では国内入試でも活用も進んでいるので、日本の高校生の受験生が伸びています。IDPではIELTSを推進する学校を「IELTS推進校」として認定し対策や試験実施をサポートしています。本日は学内でのIELTS指導について一緒に考えていければと思います。



## プロフィール

- 大学時代にオーストラリアに交換留学して以来、オーストラリアに魅せられる
- クイーンズランド工科大学院に進学し、卒業後は日本の英語学校の法人営業に従事
- その後は15年間、在日オーストラリア大使館で留学のプロモーション活動を担う
- 2019の5月にIDP Educationの日本法人に社員一号としてジョイン
- 現在も数カ月に1回はIELTS受験を欠かさない、自社共に認めるIELTSオタク
- 『IDP Education IELTS 公認問題集』の執筆者の一人

## メッセージ

英語力に加え、論理的思考や自分なりの意見が求められるIELTSは、国内外、ボーダレスな進学に役立ちます。学校現場でIELTSを広げていくために、IDPとしてできることがあればなんでもやりますのでお気軽にご相談ください！





～ご参考～

これまでのESIBLA教育フォーラム



| 回次  | テーマ                             | 開催日         | 会場          |
|-----|---------------------------------|-------------|-------------|
| 第1回 | 英語4技能の授業実践                      | 2019年8月31日  | JASSOプラザ平成  |
| 第2回 | 探究学習の最前線                        | 2019年12月22日 | 聖徳学園中学・高等学校 |
| 第3回 | With/After コロナ時代の探究学習           | 2020年8月22日  | オンライン開催     |
| 第4回 | 2021年の英語授業実践                    | 2021年1月9日   | オンライン開催     |
| 第5回 | ニューノーマルのPBL ～ポストコロナにおける課題探究型学習～ | 2021年10月16日 | オンライン開催     |
| 第6回 | 2022年度・新学習指導要領実施で英語授業はどう変わる？    | 2022年1月29日  | オンライン開催     |
| 第7回 | AI時代の英語教育のあり方                   | 2023年6月24日  | オンライン開催     |

## ◆タイトル

### AI時代の英語教育のあり方

## ◆開催概要

AI（人工知能）の進化は、さまざまところで革新をもたらしています。教育分野もまた、革新の波が押し寄せており、特に英語教育においては大きな変化が訪れています。

今回、ESIBLA教育フォーラムでは、高校の英語担当教員をはじめ、学校関係者や教育関係者を対象に「AI時代の英語教育のあり方」というテーマでセミナーを開催することにいたしました。

本セミナーでは、下記のトピックを中心に実施いたします。

- AIの最新事情（ChatGPTなど）
- 「AI×英語教育」のメリット、デメリット
- 「AI×英語教育」の事例や最新の取り組み
- 「AI×英語教育」の課題
- 「AI×英語教育」の今後について

## ◆開催日時

2023年6月24日（土）13：00～

## ◆開催形態

オンライン（Zoom）

## ◆お申し込み方法

参加費・視聴料は無料です。

電子メールにてZoomのアクセスコード、URLなどをお知らせします。

## ◆プログラム

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 13 : 00<br>～<br>13 : 45 | <b>基調講演</b>   |
|                         | <b>新しい時代に対応した英語の教え方</b><br><br>安河内 哲也 先生<br>一般財団法人実用英語推進機構代表理事、東進ハイスクール・東進ビジネススクール 英語科講師  |
| 14 : 00<br>～<br>14 : 45 | <b>セッション1</b>   |
|                         | <b>AIと英語学習の融合：教師の支援と学習者のやる気づけ</b><br>"Integration of AI in English Language Learning: Empowering Teachers and Motivating Learners"<br><br>布村 奈緒子 先生<br>ドルトン東京学園中部・高等部 高等部副校長・ドルトンコーディネーター・英語科 |
| 15 : 00<br>～<br>15 : 45 | <b>セッション2</b>   |
|                         | <b>生成AI時代の英語教育：現場の教師が持つべきスキルとマインドとは？</b><br><br>江藤 由布 先生<br>一般社団法人オーガニックラーニング 代表理事、大谷中学高等学校 学習指導部長（京都）  |

## 新しい時代に対応した英語の教え方

### 登壇者

安河内 哲也 先生

### 講演概要

教師でなく、生徒の頭と口が動く英語教育をいかに実践するのか、そのヒントについてお伝えしたいと思います。特にこれから必要になってくると考えられるスピーキング力をいかにして身に付けるか、そこに焦点を置いてお話ししたいと思います。これからの、このAIが人間の単純労働を代替していく時代には、外国語学習の成果として求められるスキルも大きく変わってくるだろうと予測されます。そのような大きな展望を踏まえた上で、私たちがどのように英語を教えていけば良いのか、共に考えるきっかけになればと思っております。

### プロフィール



安河内 哲也（やすこうち てつや）

1967年 福岡県北九州市生まれ、遠賀郡岡垣町育ち。上智大学外国語学部英語学科卒。

東進ハイスクール・東進ビジネススクールのネットワーク、各種教育関連機関での講演活動を通じて実用英語教育の普及活動をしている。

また、文部科学省の審議会において委員を務めた。言語活動型英語授業を促進するために、各所へのスピーキングテスト、4技能試験の導入にむけて活動中。

話せる英語、使える英語を教えることを重視している。子供から大人まで、誰にでもわかるよう難しい用語を使わずに、英語を楽しく教えることで定評がある。

予備校や中学・高校での講演の他、大学での特別講義や、大手メーカーや金融機関でのグローバル化研修、教育委員会主催の教員研修事業の講師も務めている。

基調講演

セッション1

セッション2

一般社団法人 英語 4 技能 ・ 探究学習推進協会

〒108-0014  
東京都港区芝5丁目14-13 アセンド三田7階  
TEL: 03-4405-3630  
FAX: 03-5432-9907  
MAIL: [info@esibla.or.jp](mailto:info@esibla.or.jp)

- ▷ Change Maker Awards  
<https://esibla.or.jp/change-maker-awards/>
- ▷ ESIBLA教育フォーラム  
<https://esibla.or.jp/esibla-forum/>
- ▷ 一般社団法人英語 4 技能 ・ 探究学習推進協会HP  
<https://esibla.or.jp/>
- ▷ 探究学習白書  
<https://esibla.or.jp/inquiry-based-learning-white-paper/>

お気軽にお問い合わせください。